

## 令和6年度第12回教育研究評議会議事要旨

日時 令和7年3月21日(金) 16時23分～16時28分

場所 第一会議室 (Zoom 併用)

出席者 21名

穴沢学長(議長)、江頭副学長、片桐副学長、齊藤大輔副学長、沼澤副学長、高橋保健管理センター所長、尾形言語センター長、大津 CGS 教育支援部門長、プラート CGS グローカル教育部門長、白田経済学科長、鈴木商学科長、木村社会情報学科長、篠本アントレプレナーシップ専攻長、乙政現代商学専攻長、西村教授、中島教授、石川教授、小倉教授、三浦教授、赤塚教授、嘉瀬教授

公欠者 6名

長谷山理事長、米澤理事・事務局長、深田情報総合センター長、玉井 CGS 産学官連携推進部門長、坂東企業法学科長、岡部一般教育系学科主任、

陪席者 1名

柏木監事

議事に先立ち、穴沢学長から齋藤一朗副学長の計報について、報告があった。  
続けて、3月21日開催の令和6年度第12回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 小樽商科大学グローバル戦略推進センター規程の一部改正について

議題2. 小樽商科大学グローバル戦略推進センターグローバル・コモنز規程の制定について

議題3. 小樽商科大学グローバル戦略推進センターリカレント教育推進室規程の制定について

審議事項1～3は、関連した事項であるため、あわせて審議が行われた。

穴沢学長から、本日開催された学部・大学院合同教授会で承認された、グローバル・コモنز及びリカレント教育推進室の設置に係る関連規程の一部改正及び制定について、審議資料1～3に基づき諮られ、審議の結果原案どおり承認された。

### ○次回開催について

次回の教育研究評議会は、4月16日(水)14:30に開催する予定である。

以上